

枠内用植生基材マット

枠わくくマット

枠内用の緑化製品が出来ました！
簡単施工で省力化が図れます！



枠わくくマット製品形態



法枠にピッタリサイズ！ 作業効率が大幅アップ

製品寸法は法枠[※]の枠内に合わせて加工しました。現場での切断加工手間を大幅に軽減できます。

※梁断面 300 mm、梁間隔 2,000 mm

独自の技術で 枠内緑化に最適！

植物生育促進材を充填した大型の植生基材袋を採用！独自の技術を活かした植生基材マットにより、硬質土をはじめ、風化軟岩地へ適用できます。

安定した植生基盤で 法枠内を確実に緑化！

マット構造がのり面表層の土壌や植生基盤材の流亡を確実に抑制します。積雪地や湧水のあるのり面でもムラ無く確実な緑化が図れます。

■標準規格

製品規格			ネット			1袋入数
幅	長さ	植生基材袋間隔	素材	形状	色	
0.85m	1.7m	10cm	ポリエチレン	2重編ネット	ディーブグリーン	2枚(1枠分) 2.89㎡

(注) ブラワッシャーは製品に含まれておりません。

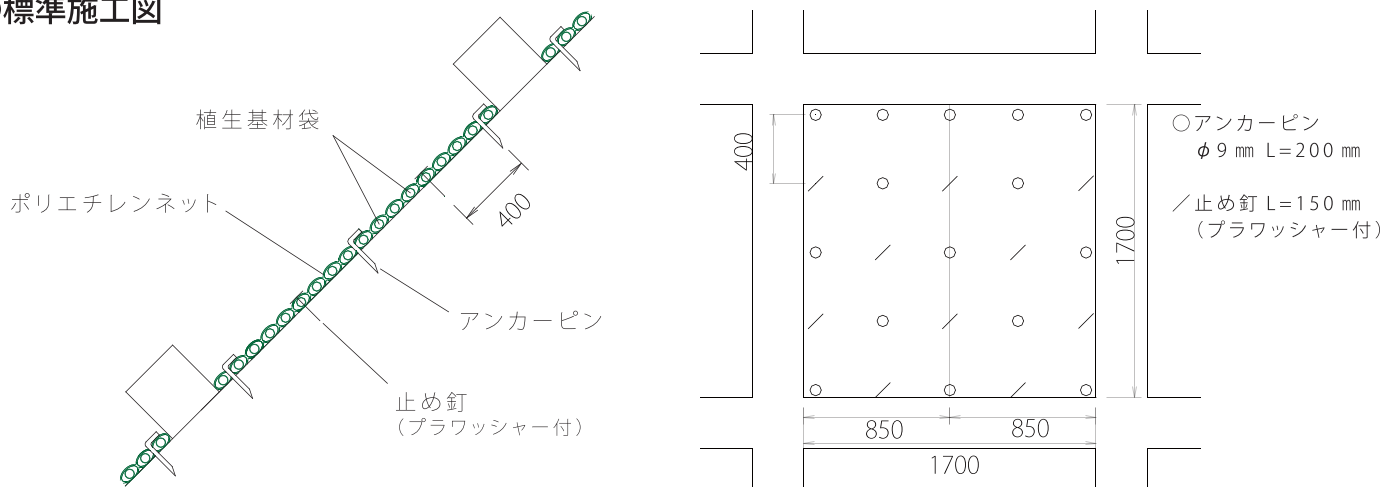
● 製品改良のため、仕様は予告なく変更することがありますのでご了承下さい。

枠わく マット

●施工事例



●標準施工図



※施工図に示すアンカーピン・止め釘の規格及び打込み位置については標準として示しておりますので、現場条件に合わせて適宜対応して下さい。

■枠わくマット標準価格表（梁断面 300 mm 梁間隔 2,000 mm）

名称	材料	形状寸法	単位	数量	単価	金額
資材費	枠わくマット1700	0.85m×1.7m	m ²	110		
	アンカーピン	φ9mm L=200mm	本	520		
	止め釘	L=150mm (ブラワッシャー付)	本	347		
労務費	法面工		人	2.8		
	普通作業員		人	1.4		
	世話役		人	1.4		
諸雑費			%	5		

(注) ブラワッシャーは製品に含まれておりません。

施工方法

- ①枠内に残るモルタルを入念に除去します。
- ②マットを地山に密着させるのに支障となる雑草木、浮土砂、浮石などを取り除きます。
- ③金網の上に施工する場合は、金網が地山に密着するよう、必要に応じて止め釘を増し打ちします。
- ④製品を枠内に展開し、所定本数のアンカーピン・止め釘を打ち込み、密着させます。

注) 降雨時の施工は避けてください。

注) 製品の保管は日陰で風通しが良く、乾燥した場所で保管してください。